

浦安ライオンズクラブの奉仕活動

浦安ライオンズクラブの奉仕活動

青少年健全育成活動

- ・薬物乱用防止教室の開催
- ・薬物乱用防止キャンペーンの実施



環境衛生活動

- ・献血活動
- ・アイバンク献眼推進活動



2011～2012年度 浦安ライオンズクラブスローガン

—— 忘れまい 災害来たこと 受けたこと 心ひとつに We Serve ——

会長挨拶

浦安ライオンズクラブ
第40期会長 L小川 純一郎

7月より第40期がスタートし早や2ヵ月が経ちました。そして未曾有の大震災から半年が過ぎようとしておりますが、まだまだ災害の爪跡は痛ましい限りです。災害の犠牲となられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々へ心よりお見舞い申し上げます。

今期は会長スローガンとして、

「忘れまい 災害来たこと 受けたこと 心ひとつに We Serve」を掲げ、被災地でもある浦安で我々が為すべき事を一致団結して行ない、少しでも復興のお役に立ちたいというのがクラブ全員の思いです。

このクラブPR誌「獅子吼」が第30回チャリティーゴルフ大会に合わせて発行されることを受けて一言申し上げさせていただきます。皆様の永年のご支援ご協力の下に、お陰様で30回という節目を迎えることが出来ました事を、クラブを代表して厚く御礼申し上げます。このチャリティーゴルフ大会によって得られた収益金の用途につきましては、過去から未来へも一貫して変わることがありませんが、

○社会福祉活動を行なう団体への支援 ○青少年健全育成の為の助成 ○国際親善交流の推進と多岐に亘る活動に有益に活用させていただきます。ライオンズクラブのモットーである、

We Serve (我々は奉仕する) は皆が力を合わせて人道奉仕を行う。助け合う。そういう意味を持っております。この一貫した精神の下これからも活動してまいりますので、今後とも引き続きご支援ご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



社会福祉活動

- ・盲導犬支援募金活動
- ・災害支援募金活動



支援アクティビティ

- ・社会福祉協議会
- ・浦安市スカウト連絡協議会
- ・手をつなぐ親の会
- ・浦安市少年野球
- ・浦安青年会議所 青少年事業
- ・盲人留学生交流会
- ・市内盲導犬育成支援
- ・千葉県アイバンク協会



復興にむけて

浦安市長 松崎 秀樹 様

浦安ライオンズクラブは、1972年4月に設立されて以来、福祉の支援、青少年の健全育成、国際親善交流推進など地域に密着した様々な活動にあたっていただき、心より深く感謝申し上げます。

さて、3月に発生した東日本大震災では、東北地方を中心に甚大な被害をもたらしましたが、本市でも市域の86%にわたる中町・新町地域において、日本で最大規模の液状化現象に見舞われ、道路をはじめ、上下水道、ガスなどが寸断され、市民生活を送る上で大きな被害を受けました。

現在市では、一日も早い復興に向け全力で取り組んでいるところですが、浦安ライオンズクラブの皆様方には、義援金のご寄付をはじめ、各地域において支援活動にあられるなど、応急復旧に多大なご貢献を賜りました。

浦安ライオンズクラブが誕生してから40周年という節目を迎えられますが、「We Serve (われわれは奉仕する)」の理念に基づき、これまで以上に結束を固めていただき、地域の復興、そして発展に取り組んでくださいますようお願い申し上げます。

